

## 最後のブルース・リー／ドラゴンへの道 (1972)

猛龍過江

RETURN OF THE DRAGON [米]

THE WAY OF THE DRAGON

メディア 映画  
ジャンル アクション 格闘技  
製作国 香港  
色彩 Color  
時間 100分  
初公開日 1975/01/25  
公開情報 東映洋画  
映倫 G  
リバイバル 1997/10 [レイジング・サンダー]

## 【キャッチコピー】

世紀の闘神ブルース・リー！ 鮮烈必殺技のすべてを叩き込んで 宿敵ヨーロッパの群雄を打ち砕く  
唸り飛ぶ迫真のダブル・ヌンチャク 壮麗ローマ・コロシウム大遺跡の一騎打ち 烈昂の叫びと共に噴  
きあげる《クン・フー》クライマックス！

## 【解説】

「ドラゴン危機一発」「ドラゴン怒りの鉄拳」の後、B・リーが監督などを兼任した作品。日本ではリーの死後、相次いで主演作が公開されたがその中でもっとも後発の物だったため“最後の”なる冠が付いている。

知人がイタリアで経営する中華レストランがギャングの地上げにあって苦しんでいる事を知り、単身ローマに降り立つタン・ロン。彼の存在を快く思っていなかったレストランの従業員たちもチンピラたちを瞬く間に倒したタン・ロンに心酔する。だがギャングの嫌がらせとタン・ロンの防衛戦は次第にエスカレートしていく。やがてギャングのボスはタン・ロン打倒のために凄腕の空手家を呼び寄せるのだった……。

当時は全くの無名だったC・ノリスとローマ・コロシウムで繰り広げるクライマックスの闘いは――それがたとえ稚拙なセット撮影だとしても――シチュエーション、擬斗共に映画史に残る名シーンと断言してもよいだろう。作品のコントロール権を握ったリーのワンマン映画と言って差し支えないのだが、これまでになかった陽気なキャラクターといい自分の見せ方をよく心得ている演出も安心できる。

## 【クレジット】

|    |           |              |       |
|----|-----------|--------------|-------|
| 監督 | ブルース・リー   | Bruce Lee    |       |
| 製作 | レイモンド・チョウ | Raymond Chow |       |
|    | ブルース・リー   | Bruce Lee    |       |
| 脚本 | ブルース・リー   | Bruce Lee    |       |
| 撮影 | ホー・ランシャン  |              |       |
| 音楽 | ジョセフ・クー   | Joseph Koo   |       |
|    | ブルース・リー   | Bruce Lee    |       |
| 出演 | ブルース・リー   | Bruce Lee    | タン・ロン |
|    | ノラ・ミヤオ    |              | チェン   |
|    | チャック・ノリス  | Chuck Norris | ゴードン  |
|    | ロバート・ウォール | Robert Wall  | フレッド  |
|    | ジョン・T・ベン  |              |       |

